

News Release

2020年3月2日

**オリンパス株式会社・会津オリンパス株式会社が
「健康経営優良法人 2020 ~ホワイト500~」に認定されました**

オリンパス株式会社（社長：竹内 康雄、以下オリンパス）と会津オリンパス株式会社（社長：山崎等、以下会津オリンパス）は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人」（通称：ホワイト500）に認定されました。オリンパスは2017年から4年連続、内視鏡の製造拠点である会津オリンパスは、中小企業でありながら大規模法人部門へ申請して、オリンパスグループの関係会社として初めて認定されました。

「健康経営優良法人～ホワイト500～」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人を顕彰する制度です。

オリンパスグループは、会社が様々な活動を進めるにあたっては、従業員が健康でいきいきと働く職場環境を整えることが大前提であると考えています。そのため、2018年4月に「オリンパス健康宣言」を制定し、健康保険組合との協力により、従業員および家族の健康の維持・増進をしっかりと支援していくことを経営として明確にしました。



従業員の健康維持・増進の施策として、「内視鏡などを用いた『がん検診』の充実」、「病気療養後の復職支援」、「メンタルヘルスのケア充実」、「受動喫煙防止」など健康管理支援体制の整備・強化に取り組んでおり、これらが評価され、ホワイト500に認定されました。

オリンパスグループは、経営理念「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」のため、この活動を支える従業員とその家族の健康を第一に考え、これからも健康管理施策を積極的に展開してまいります。

*オリンパスグループの健康宣言・健康経営への取り組み

<https://www.olympus.co.jp/csr/effort/health.html?page=csr>



オリンパスは2019年10月12日に創立100周年を迎えました。これまで当社の発展を支えてくださったお客さまをはじめ、ステークホルダーの皆さんに心より感謝申し上げます。これからも世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現を通して、社会に貢献してまいります。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。